

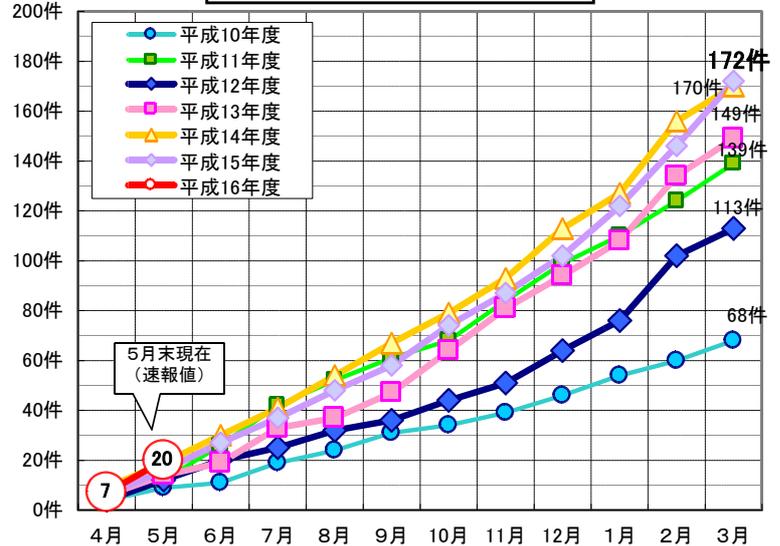
平成 1 6 年度 直轄請負工事事故の発生状況

今年度5月末までの直轄請負工事事故の発生件数は20件（速報値）となっており、同時期での発生件数で過去最も多かった平成14年度の19件を超える状況になっています。

年間の事故発生件数は、平成13年度149件、平成14年度170件、そして昨年度では172件と年々増加しており、平成10年度の68件からは実に2.5倍となっております。

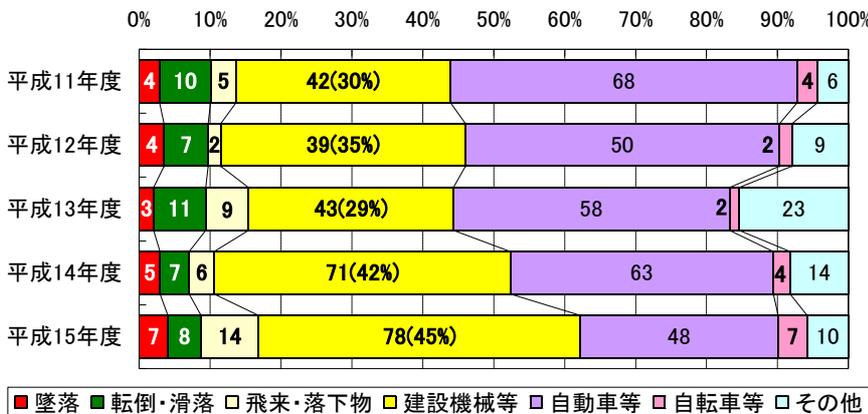
各事務所におかれましては、過去に発生した事故の教訓を生かし、小さなミスもおろそかにせず、工事の事故防止に努めて下さい。

月別事故発生件数(累計)



事故形態の傾向(5ヶ年)

事故形態別発生比率



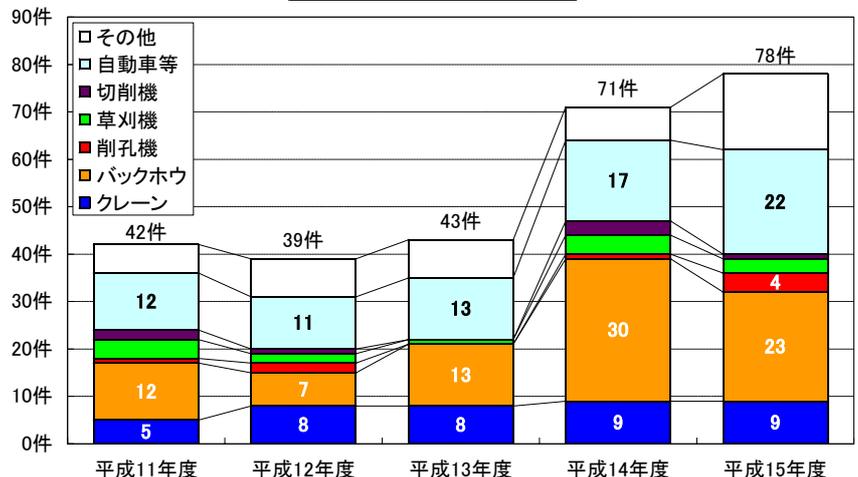
平成11年度から平成15年度までの直轄請負工事事故を、事故形態別に発生比率を見ると左グラフのようになり、建設機械が関係した事故（建設機械等）が平成14年度、平成15年度では約4割を超えています。

また、一般車が関係した事故（自動車等）は、例年高い比率を占めていますが、平成12年度以降は発生比率が若干減少する傾向にあります。

建設機械が関係した事故の内訳をしてみると、平成15年度でも平成14年度に続いてバックホウが関係した事故が最も多く発生していますが、ダンプトラックや作業車など工事関係車が交通事故等を起こした、“自動車等”が22件と過去最多になりました。

歩行者、自転車、一般車など、第三者との関わりが大きく影響しますが、運転手には、道路交通法の遵守はもとより、現道上での公衆災害について危険意識の向上が望まれます。

建設機械事故内訳



現道上の工事や運搬作業、道路維持作業、道路巡回などにかかわる

交通事故について考えましょう!!

平成15年の全国都道府県における交通事故死傷者数は7,702人で、近畿管内では、**大阪府291人(9位)**、兵庫県286人(11位)、京都府119人(24位)、滋賀県108人(28位)、福井県80人(37位)、和歌山県74人(42位)、奈良県73人(44位)となっています。今回は残念ながら全国9位に入った大阪府の交通事故について調べました。

大阪府では、交通事故の発生件数と事故による傷者数が年々増加しておりますが、その一方で死者数は平成2年から減少傾向にあり、これは全国の傾向と合致しています。政府報告による『交通安全白書』(16年版)では、死者数減少の主な要因は、危険認知速度(車両の事故直前の速度)の低下、シートベルト着用率の向上等があげられています。また、近年めざましい進歩をとげている乗用車の衝突安全性能も無関係では無いと思われます。しかし、いくら衝突安全性能が

向上しても、ダンプトラックなど工事関係車、ラフタークレーンなどの建設機械が一般の乗用車と接触した場合には、第三者へ大きな被害を与えてしまいます。工事関係車及び建設機械の運転手に対しては、交通安全教育の徹底や、運行経路上の危険・注意箇所を調査・確認して周知させるなど、直轄工事として、より注意深い安全管理が望まれます。

次に、自転車事故の発生件数と事故による傷者数が年々増加しており、自転車使用者のマナー低下や交通ルールの無視が要因として考えられますが、近畿管内の直轄請負工事事故でも平成15年度に自転車等による事故が7件報告(紙面おもて参照)されており、歩道整備工事、電線共同溝工事、舗装修繕工事など、現道上の工事においては、保安施設の設置や、仮歩道の整備、交通誘導などによる十分な注意と配慮が必要です。

大阪府の交通事故死傷者数

年	H11	H12	H13	H14	H15	前年比	率
発生件数	58,506	63,273	63,671	63,803	66,392	+2,589	+4.1
死者数	367	369	327	323	291	-32	-9.9
傷者数	70,015	75,768	76,594	77,299	80,174	+2,875	+3.7
／重傷者				5,573	5,321	-252	-4.5

大阪府の自転車事故死傷者数

年	H11	H12	H13	H14	H15	前年比	率
発生件数	15,768	17,239	17,210	18,139	19,449	+1,310	+7.2
死者数	58	66	54	57	52	-5	-8.8
傷者数	16,329	17,852	17,909	18,903	20,347	+1,444	+7.6
／重傷者	1,342	1,394	1,505	1,487	1,570	+83	+5.6

5月の事故速報

(平成16年5月31日現在)

発生日時	発生場所	事故の状況
5月1日 7:50	大阪府	共同溝工事において、工事により仮設してあった中央分離帯に、走行中の一般車が誤って接触し逃走した。 〔物損：仮設ガードレール 損傷〕
5月7日 11:00	和歌山県	河川維持作業において、ハンドガイド式草刈機などにより堤防法面を除草中、小石が飛散し現場に隣接する駐車場に駐車していた一般車が損傷したとの苦情があった。 〔物損：一般車後部窓ガラス 破損〕
5月10日 16:00	大阪府	共同溝工事において、工事により仮設してあった中央分離帯に、走行中の一般車が誤って接触した。 〔物損：仮設ガードレール 損傷〕
5月14日 5:05	福井県	中央分離帯設置工事において、走行中の一般車が中央分離帯施工工事のため設置していた保安施設に接触した。 〔物損：仮設バリケード他 損傷〕
5月16日 8:45	大阪府	土質調査作業において、通行中の自転車車が、堤防天端に警備の為停車していた作業車の後部に誤って接触した。 〔物損：作業車後部 損傷〕
5月17日 9:45	兵庫県	歩道改良工事において、歩道上のバックホウを移動する際、歩道外側の路肩部に寄せ過ぎ、バックホウが体勢を崩して歩道を外れ、法面を転落した。 〔運転手：腰椎骨折他 入院15日〕
5月18日 10:30	大阪府	河川維持作業において、ハンドガイド式草刈機で堤防法面を除草中、飛散した小石が堤防上を通行中の一般車に当たり、損傷させた。 〔物損：一般車フロントガラス 損傷〕

発生日時	発生場所	事故の状況
5月20日 15:00	京都府	河川維持作業において、肩掛式草刈機で堤防法面を除草中、作業員が別の作業員の作業箇所付近に近づき、草刈機の刃に接触し負傷した。 〔作業員：右足裂傷 全治35日〕
5月24日 15:00	京都府	情報BOX設置工事において、バックホウで舗装撤去中に、踏切内に進入したところ、踏切のセンサーが働いて走行中の列車が緊急停車した。 〔影響：列車約10分 緊急停車〕
5月25日 11:30	兵庫県	道路維持作業において、肩掛式草刈機で道路法面を除草中、法面表面に敷設してあった通信会社の光ケーブルを切断した。 〔物損：通信会社の光ケーブル 切断〕
5月26日 11:20	兵庫県	道路維持作業において、歩道部に点字ブロックを施工するため平板ブロック部をカッターで切断したところ、埋設されていたガス管(未使用管)の一部を切断し、ガス漏れが発生した。 〔物損：ガス管(未使用管) 破損〕
5月31日 10:10	兵庫県	河川維持作業において、肩掛式草刈機による除草作業中、官民境界の河川(官)側に民家の井戸水ポンプの電線が侵入してあり、誤って切断した。 〔物損：井戸水ポンプの電線 切断〕
5月31日 13:30	大阪府	道路工事において、地盤改良作業時にバックホウで機械掘削したところ、当該工事に伴って移設していた水道管を誤って破損した。 〔物損：市水道管(仮移設) 破損〕